

PMBOK(R)ベースのプロジェクトマネジメントにおける生成AIの活用【会場】

(4126125)

AIはプロジェクトマネジメントの分野にも大きなインパクトを与えており、世界中のプロジェクト実務者がこの動向に注目しています。PMBOKガイドの出版元であるPMIはプロジェクトマネジメントに特化したAIツールである「PMI Infinity」を昨年リリースしました。本講座では、プロジェクトマネジメントにおけるAIの具体的な活用法の概要について、講義と演習で学んでいきます。

開催日時	2026年8月20日(木) 10:00-17:00会場	
JUAS研修分類	プロジェクトマネジメント(プロジェクトマネジメント)、データ・AI活用・技術動向(IT利活用(ローコード、市民開発など))	
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント	専門スキル
DXリテラシー	How(データ・技術の活用)：活用方法・事例	
講師	<p>永谷裕子 氏 (株式会社ASKA PLANNING 代表取締役社長) PMP、MBA、工学博士 北海道大学大学院非常勤講師 グローバル・プロジェクトマネジメントのコンサルタント、研修講師に従事</p> <p>大橋知子 氏 (有限会社ボランチ21 代表取締役社長) データモデリング、プロジェクトマネジメント、ビジネスアナリシスの経験から、現在は、企業および全国の研修センターにて、プロジェクトマネジメント、ビジネスアーキテクトの研修講師に従事。 取得資格：PMP、Agile EXIN、CompTIA Project +, JDLA G検定、生成AIパスポート(GUGA)。</p>	
参加費	JUAS会員企業/ITC : 35,200円 一般 : 45,100円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】	
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (NBF東銀座スクエア2F)	
対象	ウォーターフォール型のプロジェクトマネジメントの実務者またはPMO実務者	中級
開催形式	講義、グループ演習	
定員	25名	
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)	
特記	・演習にてPCを利用いたします。 当日会場にPC1台をお持ちください。 (ツールダウンロード等はございません。)	
ITCA認定時間	6	

主な内容

■受講形態

会場のみ（オンラインなし）

■テキスト

当日配布

■開催日までの課題事項

特になし

AIはプロジェクトマネジメントの分野にも大きなインパクトを与えており、世界中のプロジェクト実務者がこの動向に注目しています。PMBOKガイドの出版元であるPMIはプロジェクトマネジメントに特化したAIツールである“PMI Infinity”を昨年リリースしました。

AIは、プロジェクトマネジメントオフィス（PMO）やプロジェクトマネージャー（PM）の業務を支援し、プロジェクトの成功率向上に貢献しています。

本講座では、プロジェクトマネジメントにおけるAIの具体的な活用法の概要について、講義と演習で学んでいきます。

1. AI x プロジェクトマネジメントの最近の動向

AIの種類と特性

PMI Infinityの紹介

2. AIの活用方法

(ウォーターフォール型プロジェクトのケースをもとに)

プロジェクトマネジメントプランニング

- ・プロジェクトの優先順位付け
- ・リスクの特定とマネジメント
- ・スコープ・スケジュール策定

プロジェクト進捗管理

- ・プロジェクトレポート
- ・進捗管理

コミュニケーションとコラボレーション

- ・コミュニケーション計画
- ・文書作成支援
- ・TODOリスト & リマインダー

3. AI活用の考慮点